

歴史総合, 日本史探究

- 1** 次のA～Gの史料文を読み、あとの問いに答えなさい。選択肢がある場合は、ア～エの記号で答えなさい。

A 一、大名小名、在江戸交替、相定ル所也。毎歳夏四月中参勤致スベシ。
従者ノ員数近来甚ダ多シ、且ハ国郡ノ費、且ハ人民ノ労也。向後其ノ相応
ヲ以テ、之ヲ減少スベシ。

問1 この史料文は、江戸幕府が出した法令の一部である。その法令を選びなさい。

ア 禁中並公家諸法度 イ 武家諸法度 ウ 諸士法度 エ 公事方御定書

問2 この史料文が示している制度の名称を、漢字4文字で答えなさい。

問3 この史料文から読み取れることとして、次の文の正誤を判定して○か×の記号で答えなさい。

この制度は、定期的に莫大な旅費を負担させることで、幕府に反抗する経済力を大名に持たせないようにするのが主な目的であった。

B 一 切支丹宗門之儀は是迄御禁制之通固く相守事
一 邪宗門之儀は固く禁止候事

慶応四年三月 太政官

問4 この史料文は、明治政府が街角の高札で示した「五榜の掲示」の一部である。

これについて述べた文として、誤っているものを選びなさい。

ア 「切支丹宗門」・「邪宗門」は、キリスト教のことをさしている。
イ 「切支丹宗門」・「邪宗門」は、江戸幕府により禁じられていた。
ウ 明治政府は、諸外国からの要求に応じて、数年後にこの高札を撤去した。
エ 明治政府は、文明開化を進めるため、キリスト教を積極的に奨励した。

C 天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らずと云へり。(中略)

生まれながら貴賤上下の差別なく(中略)

されば賢人と愚人との別は、学ぶと学ばざるとに由て出来るものなり。

問5 この史料文は、ある著書の冒頭部分である。その著書を選びなさい。

ア 『学問のすすめ』 イ 『西洋事情』 ウ 『西国立志編』 エ 『舞姫』

問6 この著書が大ベストセラーとなった、明治の思想家・教育者で、慶應義塾を創始したことで知られる人物は誰か、答えなさい。

D 第三条 下田箱館港の外、次にいふ所の場所を、左之期限より開くべし。

神奈川、長崎、新潟、兵庫（期限の記述は省略）

第六条 日本人に対し法を犯せる亜墨利加人は、亜墨利加コンシュル裁断所にて吟味の上、亜墨利加の法度を以て罰すべし。亜墨利加人へ対し法を犯したる日本人は、日本役人糺の上、日本の法度を以て罰すべし。

問7 この条約とそれを結んだ政権担当者の正しい組み合わせを選びなさい。

ア 日米和親条約・阿部正弘 イ 日米修好通商条約・井伊直弼

ウ 日米和親条約・井伊直弼 エ 日米修好通商条約・阿部正弘

問8 第六条は、日本に不利な不平等条約であったが、この条文に定められている法律上の権限を何というか。漢字4字または5字で答えなさい。

E 今般地租改正ニ付旧来田畑貢納ノ法ハ悉皆相廢シ更ニ地券調査相済ミ次第土地ノ代価ニ随ヒ百分ノ（ a ）ヲ以テ地租ト相定ムヘシ（以下略）

問9 史料文中の（ a ）にあてはまる適当な漢数字（例：七）を答えなさい。

問10 史料文について述べた文として、誤っているものを選びなさい。

ア 米価は変動するので、財源を安定させるのがねらいの税制改革であった。

イ 地主と自作農には、地券を与えて土地の所有権を認めた。

ウ 土地所有者からは、一定額の税を現金で納めさせた。

エ 政府はしばしば税率を上げたので、これに反対する一揆が各地で起こった。

F 第一条 清国ハ朝鮮国ノ完全無欠ナル独立自主ノ国タルコトヲ確認ス（以下略）

第二条 清国ハ左記ノ土地ノ主権並ニ（中略）官有物ヲ永遠日本国ニ割与ス

一 左ノ経界内ニ在ル奉天省南部ノ地（注：遼東半島のことをさす）

二 台湾全島及其附属諸島嶼

三 澎湖列島

第四条 清国ハ軍費賠償金トシテ康平銀貳億両ヲ日本国ニ支払フヘキコトヲ約ス

問11 この条約が締結された場所を選びなさい。

ア 南京 イ 下関 ウ 浦賀 エ ポーツマス

問12 第二条について、遼東半島は三国干渉により清国に返還され、一部（旅順・大連）がある国の租借地となったことで、その後日本との戦争に発展した。三国干渉に加わり、遼東半島を清国から租借した国はどこか、選びなさい。

ア ドイツ イ フランス ウ ロシア エ イギリス

問 13 第四条で得た莫大な軍費賠償金（注：当時の日本の国家歳入の2倍以上）がっ
ぎ込まれた事業として、誤っているものを選びなさい。

- ア 金本位制の確立 イ 八幡製鉄所の設立
ウ 軍備の拡張 エ 日本銀行の設立

G 《政府からの払い下げ工場、鉱山等一覧表》（明治7年～明治29年）（抜粋）
高島炭坑、佐渡金山・生野銀山、長崎造船所 ⇒ 払い受け人（甲）
三池炭坑、新町紡績所・富岡製糸場 ⇒ 払い受け人（乙）

問 14 空欄（甲）・（乙）にあてはまる語句の正しい組み合わせを選びなさい。

- ア 甲：三菱 乙：三井 イ 甲：三井 乙：三菱
ウ 甲：古河 乙：三菱 エ 甲：古河 乙：三井

問 15 甲や乙は、（b）とよばれ、政府と結びついて財閥に成長したが、敗戦に
よって解体された。（b）にあてはまる歴史的用語を漢字2字で答えなさい。

2 次の短歌A～Eは、『小倉百人一首』に選ばれているものである。作者名に注
意しながら読んで、あとの問いに答えなさい。

- A 春すぎて夏来にけらし白妙の衣ほすてふ天の香具山 持統天皇
B このたびは幣もととりあへず手向山紅葉の錦神のまにまに 菅家（菅原道真）
C 人はいさ心も知らずふるさは花ぞ昔の香に匂ひける 紀貫之
D めぐりあひて見しやそれとも分かぬまに雲がくれにし夜半の月かな 紫式部
E 人もをし人も恨めしあぢきなく世を思ふゆゑに物思ふ身は 後鳥羽院

問 1 Aに関して、誤っているものを選びなさい。

- ア 持統天皇は、天智天皇の娘で、天武天皇の皇后となった。
イ 持統天皇は、天の香具山など大和三山に囲まれた藤原京に遷都した。
ウ 藤原京は、平安京に遷都するまで、奈良時代を通じて都として栄えた。
エ 持統天皇は、飛鳥浄御原令を施行し、庚寅年籍を作成した。

問 2 Aに関して、この歌には、時代の気風を反映し、生氣ある若々しさがあふれて
いる。天武天皇・持統天皇の時代を中心とするこの時期の文化を選びなさい。

- ア 飛鳥文化 イ 白鳳文化 ウ 天平文化 エ 国風文化

問 3 Bに関して、藤原氏を外戚とせず、藤原氏に対抗するために菅原道真を重く用
いた天皇を選びなさい。

- ア 宇多天皇 イ 清和天皇 ウ 醍醐天皇 エ 後三条天皇

問 4 B に関して、菅原道真は、自らがその責任者である大使に任じられた際に（ c ）の廃止を提案したことでも知られている。（ c ）にあてはまる外交に関する歴史用語を漢字 3 字で答えなさい。

問 5 C に関して、紀貫之らによって編集された最初の勅撰和歌集を選びなさい。

ア 万葉集 イ 拾遺和歌集 ウ 古今和歌集 エ 金槐和歌集

問 6 C に関して、紀貫之は、国司としての任を終えて帰京するときの旅日記を女性のふりをしてかな文字で書いている。このときの任国は現在の都道府県ではどこにあたるか選びなさい。

ア 新潟県 イ 兵庫県 ウ 大分県 エ 高知県

問 7 D に関して、この歌の作者が書いた、宮廷貴族の生活を題材にした国文学の最高傑作とされる長編小説を何というか。

問 8 D に関して、紫式部が活躍していた時代について述べた文として、誤っているものを選びなさい。

ア 紫式部が仕えた中宮定子は、兄弟たちの失策に連座して、その地位を失った。

イ かな文学の隆盛は、貴族たちが天皇の後宮に入れた娘たちに付き添わせた、優れた才能を持つ女性に負うところが大きい。

ウ 清少納言は、宮廷生活の体験を随筆風に記した『枕草子』を書いた。

エ 藤原道長の栄華をたたえた歴史物語『栄華物語』が女性によって書かれた。

問 9 E に関して、この歌には、貴族社会が急速に力を失っていく時期の憂鬱な気分が色濃く表れている。E の人物が、鎌倉幕府と戦い、惨敗した戦いを選びなさい。

ア 保元の乱 イ 平治の乱 ウ 承久の乱 エ 明德の乱

問 10 E に関して、この人物について述べた文として、誤っているものを選びなさい。

ア 幕府に対抗して朝廷の勢力を挽回する動きを強めたので、幕府に警戒された。

イ 新たに北面の武士をおいて軍事力の増強をはかるなど院政を強化した。

ウ 幕府との対決に敗れて隠岐島に配流され、その地で没した。

エ 『新古今和歌集』の編纂を命じるなど、和歌の振興に熱心であった。

3 次の各問いに答えなさい。

() のある問いには、あてはまる適当な語句を、指定字数で書きなさい。

問1 魏志倭人伝によると、倭国では大きな争乱がおこり、なかなかおさまらなかった。そこで諸国は共同して(漢字4字)の卑弥呼を女王として立てたところ、ようやく争乱がしずまった。

問2 かつて最古の貨幣は和同開珎とされていたが、それより古い(漢字3字)が見つかったことにより、従来の定説はくつがえされた。

問3 征夷大將軍となった(漢字6字)は、胆沢城を築いて蝦夷の族長阿弭流為を帰順させ、鎮守府を多賀城からここに移した。

問4 平安時代の貴族の生活について述べた文として、誤っているものを選びなさい。

ア 成人式に当たるものを、男性では元服、女性は裳着(もぎ)とよんだ。

イ 男性の正装は束帯やそれを簡略化した衣冠である。

ウ 女性の正装は、唐衣や裳をつけた女房装束で、俗に十二単ともよばれた。

エ 獣肉や揚げ物など、庶民とは違って日に3食のぜいたくな食生活をしたせいで、糖尿病などの慢性病にかかる者が少なくなかった。

問5 平氏政権について述べた文として、誤っているものを選びなさい。

ア 平清盛は、後白河法皇に重用され、武家として初めて太政大臣となった。

イ 経済基盤は、全国の知行国や荘園であり、日宋貿易の利益も莫大であった。

ウ 平清盛は、九州の大宰府に宋商人を招き入れるため、大輪田泊を修築した。

エ 平氏政権は、外戚政策をとるなど摂関政治に似て、貴族的な性格が強かった。

問6 鎌倉時代には、輸入された宋銭が流通し、遠隔地間の取引には、金銭の輸送を手形で代用する(漢字2字)が使われた。

問7 将軍足利義政の跡継ぎ争いから、京都で(4文字)が起こり、戦国時代が幕を開けた。このとき、軽装で機動力に富む足軽とよばれる雑兵が活躍した。

問8 (漢字4字)は、長篠合戦で武田勝頼の騎馬隊に大勝し、近江に壮大な安土城を築いて、全国統一に乗り出したが、本能寺の変で非業の死をとげた。

問 9 江戸時代には、しばしば貨幣改鑄が行われ、小判の品位（金の含有量）が変化した。次のうち、最も品位の高いものと最も低いものの組み合わせとして、正しいものを選びなさい。

- ア 高：慶長小判 低：万延小判 イ 高：元禄小判 低：享保小判
エ 高：天保小判 低：正徳小判 エ 高：安政小判 低：文政小判

問 10 第一次世界大戦の時期の大戦景気について述べた文として、誤っているものを選びなさい。

- ア 日本は、英仏などの欧州列強が後退したアジア市場に綿織物などを輸出した。
イ 薬品・肥料・染料などの分野では、敵国アメリカから輸入がとだえたため、化学工業が発展した。
ウ 世界的な船舶不足のため、海運業・造船業が空前の好況となり、船成金が続々と生まれた。
エ 工業生産額が農業生産額を追いこし、米価が高騰して、米騒動が起こった。

問 11 陸軍皇道派の青年将校たちがクーデタを起こし、高橋是清蔵相らを殺害した事件を何というか。正しいものを選びなさい。

- ア 二・二六事件 イ 血盟団事件 ウ 五・一五事件 エ 四・一六事件

問 12 次の作品のうち、プロレタリア文学にあてはまるものを選びなさい。

- ア 『痴人の愛』 イ 『太陽のない町』 ウ 『こころ』 エ 『暗夜行路』

問 13 終戦処理に関する次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア カイロ会談で、満州や台湾など、日本領土の処分方針を決めた。
イ ヤルタ会談で、米英ソ首脳により、ソ連の対日参戦の秘密協定が結ばれた。
ウ ポツダム会談で、ドイツのヒトラーへの無条件降伏の勧告案が決定された。
エ 天皇のラジオ放送（いわゆる玉音放送）で戦争終結が国民に発表された。

問 14 日本国憲法で戦争放棄と戦力の不保持を定めている条文は（第 d 条）である。（第 d 条）にあてはまるアラビア数字（例：5）を答えなさい。

問 15 戦後の外交に関する次の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- ア サンフランシスコ平和条約の締結により、日本の国連加盟が実現した。
イ 日米相互協力及び安全保障条約（新安保条約）により、アメリカの日本防衛義務が明文化された。
ウ 日韓基本条約を結んで、韓国併合以前の条約・協定等の無効を確認し、韓国との国交を樹立した。
エ 田中角栄首相は、自ら訪中して日中共同声明を発表し、日中国交正常化を実現した。

2025年度 富士大学 入学試験問題 歴史総合, 日本史探究 正答

(受験番号_____)(氏名_____)

1	
問1	イ
問2	参勤交代
問3	×
問4	エ
問5	ア
問6	福沢諭吉
問7	イ
問8	治外法権 領事裁判権
問9	3
問10	エ
問11	イ
問12	ウ
問13	エ
問14	ア
問15	政商

2	
問1	ウ
問2	イ
問3	ア
問4	遣唐使
問5	ウ
問6	エ
問7	源氏物語
問8	ア
問9	ウ
問10	イ

3	
問1	邪馬台国
問2	富本銭
問3	坂上田村麻呂
問4	エ
問5	ウ
問6	為替
問7	応仁の乱
問8	織田信長
問9	ア
問10	イ
問11	エ
問12	イ
問13	ウ
問14	9
問15	ア